

平成27年度第7回常滑市教育委員会定例会会議録（概要）

開催日	平成27年10月22日(木)
開催場所	常滑市役所4階第3会議室
時間	開会 午後2時30分 閉会 午後3時40分
出席委員	委員長 渡辺 慶太郎 委員 久田 孝寛 委員 鬼頭 明美 委員 渡邊 十三香 教育長 加藤 宣和
出席した職員	教育部長 榊原 直樹 学校教育課長 山崎 巖生 学校教育課付課長 榊原 寛二 生涯学習スポーツ課長 竹内 龍夫 学校給食共同調理場長 杉江 勝 こども課指導主事 赤井 治美
傍聴者	なし
事務局	学校教育課課長補佐 伊藤 真由美
議案	(1) 常滑市教育委員会点検及び評価報告書について
報告	(1) 平成27年度常滑市教育委員会上半期後援事業（4～9月受付分）について
その他（諸報告）	行事連絡（9月～11月）

発言者	発言の要旨
委員長	平成27年度第7回教育委員会定例会を開催する。 平成27年度第6回教育委員会定例会会議録を各委員に諮り承認された。
教育長	会議録署名委員に久田孝寛氏を指名した。 委員の皆様、こんにちは。本日の定例会は、1つの議案と1つの報告を予定しております。なお、終了後に、市の教育組合との懇談会が予定されております。よろしくお願いします。 それでは、委員長・教育長の報告事項につきまして、前回の定例会、9月24日以降の主なもののみ、その概略を報告させていただきます。委員長、教育長の報告事項をご覧ください。 9月25日には、市議会協議会が開催されました。今回の付議事件の中で、教育委員会関係としましては、8月20日の第5回教育委員会定例会でお認めいただきました「常滑市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部改正について」つまり、常滑東小学校の通学区域にある者は、常滑西小学校へ通学できるものとする。という特定地域選択制について、議員にご説明をさせていただきます。

発言者	発言の要旨
	した。 9月29日には、青海こども園、9月30日には、常滑幼稚園、10月2日には、西浦北小学校、10月13日には、常滑東小学校をそれぞれ記載のと通りの委員にご出席をいただき学校及び園訪問を行いました。ご出席ありがとうございます。今回2園を訪問し、現在、園では若い先生が多くなっているというか、年齢構成が若い先生ばかりになってきていることを改めて実感しました。ベテランの職員の経験や知識の伝達が難しくなっております。しかし、そうした中で職員は園長や主任を中心に子どもの実態をしっかりと捉えながら、取り組んでいる様子を見ることができました。また、各小学校では、低学年については一学期に比べては、落ち着いてきたというものの、依然と離席を繰り返したり、私語が多かったりする子どもたちがいて、ともすると、担任の指導が入らない場面もありました。ただ、中学年、高学年と進むにしたがって、学習規律が守られ、落ち着いて授業に取り組む子どもたちの姿に、先生方の日ごろの努力と指導の確かさを見ることができました。 10月14日には、知多市において、尾張部都市教育長会議が開催されました。今回の議題は、3点ございました。1点目は、「教職員のストレスチェックについて」、2点目は「学校支援ボランティアについて」、3点目は「小・中学校屋内開放施設（体育館・武道館）の利用料金について」情報交換を行いました。 10月15日には、知多地方教育事務協議会が開催されました。今回は1つの議題がありました。1点目は、「平成28年度教職員定期人事異動方針について」、本年度の県の人事異動方針は昨年度とほぼ同じであります。知多地方事務協議会の人事異動方針についても昨年度どおりと提案され、可決されました。方針案をお配りしましたので、後程ご確認ください。その後、知多地方教育委員研修会が開催され、「道徳教育にかかわる今日的課題」というテーマで国立教育政策研究所の澤田浩一教育課程調査官より、ご講演をいただきました。各委員にはご出席をいただき、ありがとうございました。 10月16日には、小鈴谷小学校鈴溪資料室落成式を行いました。これは、今まであった資料室を学校以外の方々にも見やすくする。また、貴重な資料の傷みを軽減する等を目的として、3階にあった資料室を2階に移設したものです。石田退三記念財団及び盛田昭夫氏の奥様からのご寄付で行いました。とても見やすく、立派な部屋になりましたので、是非、教育委員にも一度足をお運びいただきたいと思います。

発言者	発言の要旨
委員長 学校教育課長 こども課指導主事 学校給食共同調理場 生涯学習スポーツ課担当 委員長	9月21日には、月に一度の「第67回下村まなみさんの連絡会」を開催しました。今回の議題は、11月8日（日）にまなみさんのご家族やご友人、各小中学校の職員や教育委員会の職員など50名弱のご出席をいただき実施するキャンプ場近辺の搜索活動について話し合いを持ちました。当日は、郡上警察の方々もご協力をしていただけると聞いております。何か良い手掛かりがあってほしいと願っております。 以上でご報告とさせていただきます。 議案第1号、常滑市教育委員会点検及び評価報告書について説明をお願いします。 資料に基づき説明。 資料に基づき説明。 資料に基づき説明。 資料に基づき説明。 大変多岐に亘る盛り沢山な内容をご説明ありがとうございました。評価の仕方として、新規・改善・発展・継続の評価の内容が付いたことで、盛り沢山の内容も理解し易くなったと思います。何かご意見はございませんでしょうか。
委員3	いくつかご質問させていただきます。まず始めに5ページの（1）特別支援教育推進事業の一番下の下線、「従来の就学先決定のしくみを改め、就学後の支援についても検討することとした」とありますが、新しい取り組みに変わったということですが、具体的にどのような支援をしようと考えてみえるのでしょうか。
学校教育課付課長	これまでの「就学指導委員会」では、就学入学に際して支援をしており、どこに就学入学するのが適当であるかということを検討する場でありました。それが昨年から名称が「教育支援委員会」となり、入学後も、どのような支援ができるかという中で、人的なこと、特別支援学級の中で、どのように個別に教材を使って支援していくかということ等を検討していきます。この委員会には、医師の方にも入っていただいております、学校がどのような支援をしたらよいかという専門的な意見を、個別にいただけるということで始まっています。実際には、この委員会では非常に沢山の子どもたちが関わるので、就学後の支援については、それほど話題にはなっていないです。
委員3 学校教育課付課長	以前の「就学指導委員会」の時には、就学について指導していたが、実は継続的な支援もやっていたのでしょうか。 それぞれの学校では行っていましたが、市全体の話し合いには上

発言者	発言の要旨
委員 3	がってはいませんでした。これは、国の法律の改正に伴って、就学後についても支援を関係者が集まって検討すべきということから変わってまいりました。 それでこれからはこのようなやり方でやっていくということですね。
学校教育課付課長 委員 3	はい。そうです。 次に 10 ページの言葉の意味が読み取れなかったのですが、「朝の読書」は全ての小中学校で実施していることがわかりましたが、「読み聞かせ活動」は全ての小学校で積極的に取り組んでいるという解釈でよろしいでしょうか。
学校教育課付課長	おっしゃるとおり、各学校で読み聞かせを行っているとは承知しております。
委員 3	少しそのフレーズを入れておいた方がよいのではと思ったのですが。
学校教育課付課長 委員長	ありがとうございます。 「各小学校では」でなく、「全ての小学校」とするのですね。
学校教育課付課長 委員 3	はい。そうです。 もう一点よろしいですか。29 ページの（７）「図書館における利用の促進及び図書サービスの充実」の一番下「新規取り組み事業」で「地場産業との連携イベント」とありますが、具体的にどんなことを行ったのか教えていただけますか。
生涯学習スポーツ課担当	地場企業との連携事業といたしましては、L I X I L さんとイナックスライブミュージアムでの朗読会や、タイル博物館でのお話し会など、主にイナックスとの共同事業を地場産業として行っております。
委員長	地場企業が L I X I L ということでですね。ちょっと企業の規模が大きいので、地場企業というイメージがわかりません。
生涯学習スポーツ課担当	伊奈製陶創業者の伊奈長三郎氏の御命日に合わせて行っている「陶と灯の日」に灯籠作り教室という形でも、図書館が行っております。
委員 1	非常にたくさんの項目内容を解り易くまとめていただいて、よくわかりました。学識経験者の方に「全般的に適切に実施されている」というご意見をいただいております、それに尽きると思います。少しわからないので、教えていただきたいのですが、21 ページの今後の取り組みと方向性の一番下に「幼保連携認定こども園教育・保育要領」とありますが、幼稚園教育要領と保育園の保育指針は、ほとんど内容的に同じようなものですよね。

発言者	発言の要旨
こども課指導主事	はい。二つを合わせてもので、改良事項など少し内容が膨らんでいます。
委員 2	盛りだくさんの内容ですが、32ページの常滑市体育協会について、私も体協の青海支部で活動していた時期があり、こういった内容の一つに関わっていたのだと今更ながら感じているところです。色々な地区が催し物を開いた後に、その参加者たちが自主的にチームを組んで活動できるようにしてきているということで、意味があると思いました。33ページの(3)「中学校部活動への指導者派遣の充実」ということで、アンダーラインの「指導者の新規発掘や依頼に努め、地域の指導者(15人)」とありますが、先生の中にもスポーツをされない先生がいたり、学習面のことでなかなか部活動まで目が行き届かないという現状がある中で、こういった地域の素晴らしい方を発掘して、子どもたちと接する機会をたくさん作ることは、技術もそうですが、子どもたちにとっても大変素晴らしい企画だと思います。色々な方から情報をもらって、こういった指導者をたくさん見つけ出していただければと思います。
委員長	ありがとうございました。他にご意見等はございませんでしょうか。無いようでしたら、議案第1号常滑市教育委員会点検と評価報告書について承認とさせていただきます。
委員長	報告第1号、平成27年度常滑市教育委員会上半期後援事業(4～9月受付分)について説明をお願いします。
生涯学習スポーツ課担当	資料に基づき説明。
委員 3	こちらの報告書も新規とか継続と記入した方が解り易いのではないのでしょうか。毎回、ご説明していただいています、一覧表を見るだけで、具体的に新しいものが多いなど見える化できると思います。
生涯学習スポーツ課担当	はい。ご指摘のとおり下半期より改善させていただきます。
委員 3	総合して例年よりも数はどうでしょうか。例年よりも多いのでしょうか。
生涯学習スポーツ課担当	昨年と比較しまして、生涯学習担当分では9件の増です。
委員 3	減ったものはないですか。
生涯学習スポーツ課担当	減ったものも、昨年度は行っていたが、今年には行っていないかったものもございます。これは、隔年で行っている事業もありますので、そういったものもございますが、生涯学習担当分で9件、スポーツ担当分で3件の増となっております。
委員 3	全部でそれだけ増ということですね。47項目ある中で、去年はそれよりも少し少ないということですね。

発言者	発言の要旨
委員長 学校教育課長 委員長	その他の行事連絡（１０月～１２月）報告をお願いします。 資料に基づき説明。 他になければ、これをもって平成２７年度第７回教育委員会定例会 を閉会します。